

KOMAZAWA x Connect Konnect



駒大で、
つながる知・人・想い

INSIDE Konnect

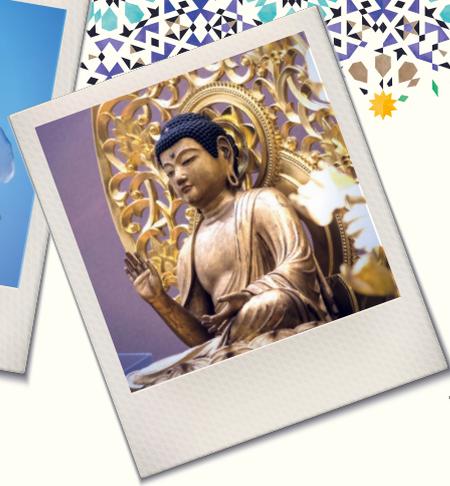
For Graduates

祝・卒業

駒澤日和 — 学部長等から卒業生のみなさんへ、祝福のメッセージ

- ▶ KOMAZAWA CROSS [陸上競技部] × [駒澤大学スポーツ新聞編集部 (コマスポ)]
- ▶ 支援の達人。「駒澤大学同窓会編」
- ▶ 卒業しても使える! 駒大サポート便利帖
- ▶ 駒大のことば クロスワードパズル

VOL.
358



駒 | 澤

Vol.2

日 | 和

KOMAZAWA DAYS

祝・卒業

すぐに「いいね!」を
押すな!!



仏教学部
くまもと えいにん
学部長 熊本 英人

仏教の基本は、自分自身で正しく見て正しく判断して正しく行動するという事です。主体性を持って、かつ、独りよがりや自己満足に陥らず、相手を理解すべく想像力をはたらかせながら行動できるかどうかです。単純に言えば、ネットに限らず、すぐに「いいね!」を押さない。それが仏教の行動原理。

卒業おめでとうございます。

晴れがましいこの日を迎えられたことを

みなさんにはぜひ誇ってほしいと願い

各学部長等からの祝福のメッセージを贈ります。

明日からの日々がもっと素敵でありますように。

そして母校との新たなつながりが生まれますように。

希望



文学部
このえ のりこ
学部長 近衛 典子

数年前、予想外の感染症により、明日も当たり前が続くと思っていた日常が根底から覆りました。世の中を見渡せば世界情勢も産業構造も、まさに激動と混沌の渦の中にあります。そのような世界において、皆さんが大学で様々な磨いてきた「知性」こそが、未来を切り開く大きな武器となることでしょう。希望を持って、大いなる未来に羽ばたいてください。

理と愛で
人と共に
健やかに



経済学部
まつだ たけし
学部長 松田 健

ご卒業おめでとうございます。皆さんが駒澤大学で時間をかけて積み重ねた努力と学びは、必ずやこれからの人生に大きな力となることでしょう。新しいステージでの挑戦が楽しみです。自らを信じ、人に優しく、社会の一隅を照らすものとしての矜持を胸に、楽しみをもって歩を進めてください。これからの活躍を心より応援しています。

七転び八起き

経営学部
いいた てつお
学部長 飯田 哲夫



卒業後皆さんの進む道は様々でしょうが、それぞれの道でいろいろなことがあると思います。皆さんには前向きに過ごして行ってほしいと願います。卒業を迎えた皆さんはそのための準備が整っていると信じています。駒澤大学で学んだことや大学生活での様々な経験を、これからの様々な場面で活かして行ってほしいと思います。ご卒業おめでとうございます。

自分の視点を 問い続けて

法学部
うちうみ まり
学部長 内海 麻利



ご卒業おめでとうございます。大学で得た知識や経験は、すぐに答えを与えてくれるものではないかもしれません。しかし、自分は何を見て、どこから社会を捉えているのかを考え続ける力は、必ず社会の中であなたを支えます。迷うことを恐れず、一人ひとりの視点から、より良い社会をつくる担い手として歩いていってください。皆さんの未来を心から応援しています。

変化を乗り越えろ！ したたかに。

医療健康科学部
しむら かずお
学部長 志村 一男



「最も強いものや賢いものが生き残るのではなく、最も変化に対応できるものが生き残る」。これはダーウィンの進化論をベースに、レオン・メギンソンが語った言葉です。変化し続ける時代を乗り越えるため、皆さん自身も変化に向き合い、したたかに歩み続けてください。皆さんの健闘を祈ります。

どんな時でも 前を向いて

総合教育研究部
なかむら てつこ
部長 中村 哲子



ご卒業おめでとうございます。入学時のことを思い出しながら、このキャンパスの景色を眺めてみてください。何十年後になっても、この学び舎は皆さんのかけがえのない時を刻んだ空間として、ご自身を支えることになろうと思っています。この土地でたく逞しく育った根っから、緑が青々と茂り、花が咲き、そして実が結ぶことを願っています。

チャレンジを 続けてください

グローバル・
メディア・
スタディーズ学部
はっとり あきら
学部長 服部 哲



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。大学での学びは、知識や技術だけでなく、問い続ける姿勢や多様な価値観を尊重する思いも育んだはずですが、何を求めてその場にいるのかを見失わず、初心を忘れずにチャレンジし続けてください。

タスキをつなぎ、言葉でつなぐ。

タスキに込められた全員の思いと、言葉に託された走りの記録。全国的な知名度と実績を誇る駒澤大学の駅伝は、日々の積み重ねと、現場に立つ一人ひとりの思いによって形づくられてきました。同じ4年間を、「走る側」と「伝える側」として駆け抜けた5人が語り合いました。



常に駅伝優勝が期待される駒大の強さの背景

山川さん 駒大が駅伝で多くの実績を残しているのは、考え方に理由があると思います。勝つことも大切ですが、最も重視しているのは人としての成長。寮にも「駒澤から世界へ」と掲げられているように、卒業後の活躍を見据えています。その考えのもとで上を目指す人が多いからこそ、ハイレベルな環境で切磋琢磨することができ、結果につながっていると思います。

大塩さん 二三大駅伝で活躍したい！というように明確な目標がある新入生がいて、それを後押しできる先輩がいるのは駒大の良いところですね。記者として印象的だったのは3年次の第56回全日本大学駅伝。2区で当時1年生の桑田選手が苦戦しましたが、先輩方の力強いカバーによって逆転で準優勝を果たしました。



陸上競技部合宿での様子

伊藤さん 前日まで好調そうだったのに、彼から17位でタスキを受けた時は戸惑いましたが、山川も含めた後続選手に少しでも良い流れでタスキを渡せるように、すぐ自分の走りに集中しました。結果的に8人を抜いてシード権も取れ、先輩として役目を果たせたと思います。

山川さん そういう、後輩も含めたチームへのフォローは主将になってから特に意識しましたね。主力以外の選手も全員で同じ方向を向き続けられるように、こまめなコミュニケーションを心がけていました。

コマスポの取材によって高まった意識

大塩さん そんな陸上競技部の夏合宿で、はっと気付かされたことがあります。インタビュアー後、撮影ポーズを皆さんにお任せするという無茶振りをしましたよね。その時に見せた、練習中とは違う「素の大学生の表情」に、同年代の彼らがこんなに頑張っているんだと感じました。

佐藤さん 趣味とか好きな音楽とか、コマスポは専門誌が触れないような切り口の発信も多いですよ。自分はマジメな陸上一筋の人間に思われているらしいので(笑)、そういう取材はうれしかったです。

帰山さん 僕が印象に残っているのは関東インカレでのインタビューですね。初めての優勝で気分が良くて、言葉が止まらなかつた(笑)。ほかに、4年生特集を読んだ自分の親が喜んでくれて、そういう親しみのあ

る記事を書けるのもコマスポならではのですね。

山川さん 駅伝に興味がなかった人が目を向けてくれるようになるのが大きいですね。年々、応援してくださる人が増えていて、今年の箱根でもこれまで以上の声援を感じました。選手としては当然やる気も高まりました。選手たちにとってコマスポは本当にありがたい存在です。

悔しさも、喜びもあった駒大での4年間

大塩さん 皆さんはこの4年間を振り返って、どんな思い出ですか？ 私は1年生の時に駅伝3冠の取材に立ち会って、駒大生として誇らしかったことが記憶に残っています。

山川さん そうですね、僕たちはとても恵まれた世代でした。入学初年度が3冠で、以後も優勝を何度も経験できました。今年度は出雲駅伝5位、箱根駅伝6位と不本意な結果もありましたが、本当に濃い4年間だったと思います。

帰山さん 僕は、1年目は駅伝に出走できず悔しい思いをしました。2年目の箱根でも失敗がありました。それが糧となって3、4年目に駅伝で活躍できるようになったのは良かったと思います。

佐藤さん 自分も悔しさを何回も噛みしめました。区間新5回、区間賞5回など結果だけ見れば順調ですが、大会直前に体調不良になったりけがで欠場があったりと、心残りも多かったです。ただ、走ったレースで

主力にけが相次ぐも繋がれたタスキ -第102回東京箱根間往復大学駅伝競走-



© 駒大スポーツ新聞編集部

前年総合2位だった駒大は、主力メンバーに怪我人が続出する厳しいチーム状況の中、1区の小山翔也(経3)、6区の伊藤蒼唯(政4)が駒大新記録、10区の佐藤圭汰(経4)が区間新記録を樹立した。往路記録、復路記録、総合記録全てが更新される超高速レースで苦戦を強いられながらも、往路7位、復路3位、総合6位となった。

感動し、励まされ、 ともに歩んだ4年間

入学から4年間、コマスポの陸上班として陸上競技部を見つめ続けてきた大塩さん。選手たちのすぐ近くで、歓喜の瞬間や悔しい思いをともに味わってきました。本人が特に印象に残っている記事を3つ取り上げて、取材当時のことを振り返っていただきました。



駒澤大学
スポーツ新聞編集部

大塩さんが選ぶ 忘れられない記事 **ベスト3**



- 第1位**
1年生2名が自己ベスト大幅更新!
第316回日本体育大学長距離競技会①
5名が自己ベスト更新!
第316回日本体育大学長距離競技会②
吉本、桑田自己ベスト!伊藤も安定感発揮
第316回日本体育大学長距離競技会③

自己ベスト連発のレースに感無量



DATE:
2024.09.30

駅伝の選考にも絡んでくる重要な競技会で、駒大の選手がなんと9人も自己ベストを更新。いろいろな選手に取材でき、

© 駒大スポーツ新聞編集部

一人ひとりの熱い思いをすべて記事にしたいと考えて3本立てにしました。

- 第2位**
出雲9年ぶりV! 大学駅伝3冠へ向け好発進
すべてが新鮮だった人生初の駅伝取材



DATE:
2022.10.13

取材はもちろん駅伝の観戦も人生初。想像をはるかに超えるお客さんの多さや、駒大を応援する人々の数に驚きました。この優勝を皮切りに駅伝3冠を達成し、本当にすごいチームなんだと実感しました。

© 駒大スポーツ新聞編集部

- 第3位**
5連覇逃すも大逆転で準優勝
第56回全日本大学駅伝
逆境に負けない走りにも勇気づけられた



DATE:
2024.11.04

後輩記者の体調不良により急遽代役で名古屋へ。取材の準備不足で不安もあったなか、駒大が逆境をひっくり返す大活躍で準優勝。頑張れと背中を押されたような、選手にも勇気づけられたレースでした。

© 駒大スポーツ新聞編集部

CROSS TALK MEMBER

1 山川 拓馬 さん [主将]

経営学部 経営学科4年

上伊那農業高等学校(長野県)出身。大学駅伝デビューの第54回全日本大学駅伝で区間賞を獲得するなど1年次から活躍し、その後も三大駅伝では出場したほとんどの大会で区間賞や区間2位など好記録をおさめた。主将としても人望が厚い。

3 伊藤 蒼唯 さん

法学部 政治学科4年

出雲工業高等学校(島根県)出身。箱根駅伝では6区を3回走り「山下りのスペシャリスト」として知られる。4年次の第57回全日本大学駅伝では、5区で区間新記録となる走りでも優勝に大きく貢献。大会のMVP賞に輝いた。

5 大塩 希美 さん

グローバル・メディア・スタディーズ学部4年

諏訪清陵高等学校(長野県)出身。駒大スポーツ新聞編集部・元陸上班チーフ。高校時代は陸上競技部のマネージャーを務め、箱根駅伝で駒大が優勝したことをきっかけに「コマスポ」の存在を知り、駒澤大学への進学を決意。

2 佐藤 圭汰 さん

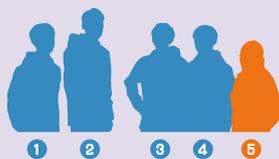
経済学部 経済学科4年

洛南高等学校(京都府)出身。高校時代から同世代のトップランナーとして日本記録を更新し、駒澤大学に入学後は3000m・5000mの室内日本記録を樹立。大学駅伝では、4年間で5回の区間新記録を樹立した駒大の絶対的エース。

4 帰山 侑大 さん [副主将]

経済学部 現代応用経済学科4年

樹徳高等学校(群馬県)出身。第104回関東東インカレで、男子2部ハーフマラソン決勝で優勝。箱根駅伝では第101回大会で1区2位、第102回大会では3区区間2位に入る力走を見せた。チームでは副主将を務めた。



後輩には、挑戦を忘れずに さらに進化してほしい

は最大限の力を出せました。
伊藤さん 個人的には、最も低かった順位が区間3位で、区間2位を6回、区間賞を2回獲得し、1人も抜かれることのなかった4年間でした。先輩方にも助けられ、目標を高く持ち続けられたのは貴重な経験だったと思います。

山川さん 自分が駒大で学んだのは、やはり普段の練習の継続こそが結果につながる。後輩たちには、気を抜くことなくいろいろなことに挑戦して、「強い駒澤」を体現してほしいと思います。みんなはどんなことを学んだと思う?

帰山さん きつい練習で毎日が我慢でしたし、間違いなく心が強くなりました。

した。箱根駅伝という大舞台での失敗も成功も味わった経験は、これから実業団でオリンピックなどを目指すうえで支えになると思います。

伊藤さん 三大駅伝に出走して良い結果を出し続けるといふ自覚と、チームの主力として見られる責任が備わった4年間でした。実業団では会社名を背負って走ることになるので、駒大で学んだことを生かしたいですね。

佐藤さん 最後の箱根駅伝で、多くの人に支えられていることを強く感じました。直前までけがをしていました。トレーナーの方々のサポートがなかったら絶対に走れませんでした。周囲への感謝の気持ちと、練習強度をコントロールしてけががなく続けていく意識は今後も大切にしたいです。

大塩さん 記者としては、後輩記者たちには常に考え続けてほしいですね。

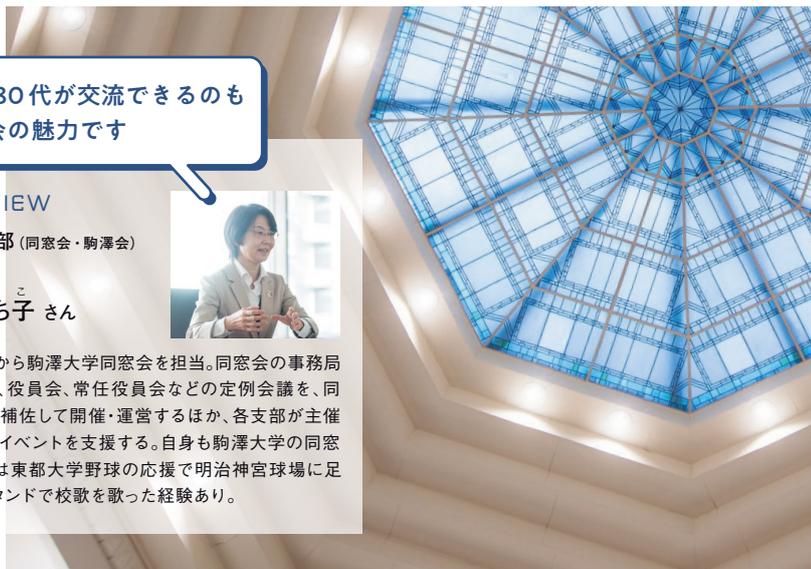


先輩が作ってきたものを受け継ぐことも大切ですが、さらに良いものを作るための手立てを考えながら、進歩を続けてほしいです。

走ることでつながれた時間と、言葉にすることで残された記録。異なる立場から同じ現場を過ごした5人の言葉は、次のスタートラインへと受け継がれて、後輩たちに託されます。

支援の達人。02

駒澤大学同窓会編



20~80代が交流できるのも同窓会の魅力です

INTERVIEW

教育振興部 (同窓会・駒澤会)

係長

鹿嶋 みち子 さん



2023年度から駒澤大学同窓会を担当。同窓会の事務局として総会、役員会、常任役員会などの定例会議を、同窓会役員を補佐して開催・運営するほか、各支部が主催する会議やイベントを支援する。自身も駒澤大学の同窓生。在学中は東都大学野球の応援で明治神宮球場に足を運び、スタンドで校歌を歌った経験あり。

全国47都道府県に必ずある支部

駒澤大学同窓会は現在、国内58支部に台湾支部を加えた59支部が活動し、約14万人の同窓生をつなぐネットワークを築いています。

本学の同窓生である私が、同窓会を担当して改めて実感するのは、駒澤大学が全国の大学であるということです。47都道府県全てに支部があるため、卒業後に東京を離れても、現在お住まいの地域に必ず支部があります。この身近なつながりを多くの方に知っていただくため、事務局は広報活動に一層の力を注いでいきます。

母校と在学生を支援する思いの強さ

恒例の「ホームカミングデー」では2025年度に懇親会を6年ぶりに再開し、在学生の活気や大学の「今」をお伝えできました。また各支部総会では、プロスポーツ選手、歌手、アウンサーなど、各界で活躍する同

窓生を招いた講演や実演が好評です。同窓生の落語家による寄席を地域の方に開放している支部もあり、多彩な同窓生の活躍に触れられるのも大きな魅力です。

そうした活動から感じられるのは、母校や在学生を応援したいという、同窓生の熱意です。同窓会では独自の奨学金制度を設け、学業奨励を目的に毎年、都道府県ごとに新入生2名ずつ、計94名に奨学金を給付しています。さらに、そうした支援とは別に、同窓生叙勲者や文武両道で活躍された同窓生・在校生を顕彰する表彰制度も設けています。素晴らしい同窓生との出会いや、同窓生と学生をつなぐ応援活動の一環に携わることができることに、やりがいを感じています。

HPリニューアルにより 使い勝手の良い情報提供を

現在、ホームページのリニューアルを進めています。新サイトでは、

各支部の同窓会活動や現役学生の競技日程などを一覧化する予定です。またSNSとの連携を強化し、若い世代の同窓生も利用しやすい情報発信を目指します。ぜひ、ご期待ください。

駒澤大学同窓会 14万人のネットワーク



同窓会への入会手続きは不要です。卒業後は会報誌『駒澤同窓会だより』や、最寄りの支部からイベントの開催案内が届きます。また、同窓会公式LINEのお友達登録もぜひお願いします。



←お友達登録はこちらから

卒業しても使える!

駒大サポート便利帖

卒業生が利用できる制度・施設・窓口

卒業しても駒澤大学とのつながりが切れません。同窓会の活動はもちろんのこと、利用できる制度や施設を整え、卒業生の仕事や生活を支援し続けます。



卒業後に就職相談をしたい

キャリアセンター

卒業した後も3年間(いわゆる「第二新卒」の間)は、大学に届いている求人を確認したり、資料を閲覧したりすることができます。利用の際はカウンターのスタッフに卒業生であることをお伝えください。



同窓生と再会したい

ホームカミングデー

大学祭「オータムフェスティバル」中の1日、卒業生が集う「ホームカミングデー」を開催しています。2025年度は同窓生懇親会や相続セミナー、スタンプラリーが催されました。



各種証明書が必要

卒業証明書、成績証明書ほか

卒業証明書や成績証明書などの各種証明書の発行は、オンライン申請サービスを利用できます。発行可能な証明書や申請方法の詳細はQRコードからご確認ください。



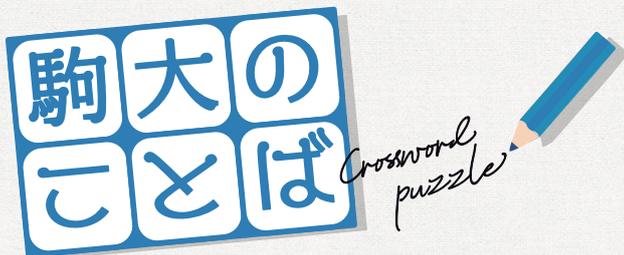
大学の施設を利用したい

大学図書館

卒業生の方も、大学図書館を利用することができます。蔵書の閲覧、コピーのほか、登録(※半年度のみ。身分証持参)をすれば貸出も可能ですので、受付カウンターにお申し出ください。



上記以外でも卒業生は、深沢校舎のアカデミーホール、洋館・日本館、会議室と、大学246会館の会議室は、同窓会目的のご利用であれば無料で利用できます。また長野県にある厚生施設「野尻寮」を3,300円(1人1泊3食付)で利用できます。詳細は同窓会事務局(教育振興部03-3418-9189)までお問い合わせください。



解きながら、駒大の“ことば”を再発見。

禅の学びから学生生活、同窓生の活躍まで。

駒澤大学を形づくる言葉を、クロスワードでたどってみましょう。

「タテ」「ヨコ」のカギをヒントに言葉を入れていきましょう。すべて埋まったら、黄色のマス(A~D)をつなげて、答えを完成させてください。
※ 解答はすべて、ひらがな・カタカナで入ります。
※ ○の数は文字数の目安です。

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

正解は裏表紙をご覧ください。

→ ヨコのカギ

- 自分で負担する費用のこと。
- 「しなやかな、○○。」—駒澤大学のブランドコンセプトに込められた言葉。
- 失敗や欠点をむやみに○○めず、次の成長につなげたい。
- 服のシルエットやコーデ次第で、「瘦せて見える」こと。
- 写真や映像で個人情報を守る加工。
- ある目的のために区切られた範囲。
- 駒大の前身だった「学林」の名称。校歌でも歌われます。
- 日本発祥の陸上競技、駅伝の象徴。
- 配点を2〇〇にして合計点を算出。得意科目を活かせる「一般選抜S方式」。
- 禅を中心とした文化と○○〇〇を伝える、禅文化歴史博物館。
- 運動部の活躍を発信する「駒澤大学スポーツ新聞」の通称。
- 就活情報をまとめて確認できる、駒大生の味方「駒○○」。

↓ タテのカギ

- 物事を始めるのに適したタイミング。〇〇を見計らう。
- 一日のスタートを応援。栄養バランスの取れた駒大の「〇〇〇円朝食」。
- 放課後に立ち寄りしたい、音楽や演劇、古着の街・〇〇北沢。
- 答えを探すために、自分に投げかける疑問。
- 一般には○○○○祭や大学祭と呼ばれ、駒大ではオータムフェスティバルとして親しまれている行事。
- 就職や転職の際に必要となり、オンライン申請で発行できる○○○○証明書。
- 「仏教と人間」とは、仏教・禅の精神を学び、○○〇〇で自らの心と向き合う。
- バリ五輪で同窓生が獲得した、輝くメダルの色。
- 登校したらまず向かう、中学・高校の昇降口の収納。
- 梅干しなど、すっぱい味を想像すると、自然と口にたまるもの。
- 「仏教の教え」と「禅の精神」に基づく「自利○○」。
- 卒論や試験前、徹夜が続くと襲ってくるもの。
- 課題提出の際に使う「〇〇スト」。講師控室入口に設置されている。
- 日本庭園で感じられる、春夏秋冬のうつろい。
- ゼミやグループワークで、時間をかけてアイデアを○○上げる。

1	2		3	4		5	D	6
7		8		9	10			
		11	C	12				
13			14		15		16	
17	18							
19			20		21			22
								B
23	A					24		

KOMAZAWA SCENE

この1枚が、今日の駒澤。



- 作品タイトル 「学び舎と春」
- 作品のねらい 学生生活の背景に溶け込む、穏やかな春の訪れを切り取りました。
- 撮影日時 2024年4月5日(金)
- 撮影地 駒澤大学 駒沢キャンパス
- 使用カメラ iPhone
- 設定 ・絞り(F値):f/8 ・シャッタースピード:1/350秒 ・ISO感度:50 ・焦点距離:28mm

写真部

写真部は、経験やカメラの有無を問わず誰でも気軽に参加できる部活です。撮影を通して交流を深め、大学生活の思い出を形に残しています。



Instagram

「Konnect」とは?

KOMAZAWA × Connect の想いを込めたネーミングです。「学生同士」「学生と教職員」「大学と地域・社会」など、駒澤大学を起点に、学内外で広がる多様なつながりを紹介します。

*クロスワードパズルの答えは、本誌タイトル「コネクト」です!「タテ」「ヨコ」のカギの答えは読者アンケートの中に掲載しています。

読者アンケートにご協力ください

「Konnect」をご覧いただきありがとうございます。今後のコンテンツづくりの参考のため、右記QRコードより皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

アンケートはこちら⇒
プレゼントも!

